

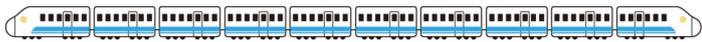


いよいよ夏休み。いろいろ計画を立てていると思いますが、オープンキャンパスに行くつもりの方も多いと思います。せっかく参加するのだから、失敗しないよう、ポイントを押さえておきましょう。

まずは、初心者（1・2年生）のみなさんへ…



どこ見る？ 何見る？ 初参戦！ オープンキャンパス見どころチェック



オープンキャンパスは志望校選びに役立つ、生の情報がたっぷり詰まったイベント。部活や宿題が忙しい人も、受験学年に進級する前に一度は足を運んでほしい。今回はオープンキャンパスに参加するとき、どんな点に注目すればいいかを解説しよう。

見どころ1：大学の雰囲気

「思ったよりも広いなあ」「緑がたくさんある！」。キャンパスの中を歩くと、パンフレットやホームページだけでは分からない、大学のリアルな姿を感じることができる。キャンパスの広さや清潔さ、掲示物の内容、先生方の様子、オープンキャンパスのスタッフとして参加している現役大学生の印象などから、入学してなじめそうか、楽しめそうかを確認しよう。オープンキャンパスに行く際は、多くの場所を見て回れるように、履き慣れた歩きやすい靴で参加しよう。

当日はここをチェック！

- キャンパスの広さはどのくらい？
- 大学生の先輩はどんな人が多い？
- 大学生と先生の距離は近い？遠い？

見どころ2：施設・設備の充実度

学びたいことが決まっている人もそうでない人も、図書館や研究・実験施設を見学しよう。設備が整っているかどうかで、学びをどれだけ深められるかが変わってくる。図書館に行ったら、蔵書数、館内の明るさなど、勉強しやすい環境かどうかを重点的に確認しよう。研究・実験施設の見学時は、入学後に設備をどのようにどう活用できるかチェックしてほしい。



特に理系の場合は、研究・実験施設の有無や種類が、学びの内容に直結するからだ。そのほかにも、学食や校内の休憩スペースなどの充実度も観察してみよう。見ただけでは分からないことは、キャンパスツアーに参加したり、近くにいるスタッフの大学生や先生に話を聞くなどして理解しよう。

当日はここをチェック！

- 図書館は使いやすそう？
- 図書館の学習スペースの広さ・数は？
- 研究・実験施設は新しい？種類は？
- 学食のメニューと席数は充実している？

見どころ3：学び・授業の様子

学びの内容を知りたいなら、模擬授業を受けるのが一番。ほとんどの大学が学部・学科ごとに模擬授業を開催している。少しでも気になるテーマの授業があれば、ぜひ参加してみよう。ポイントは複数の学科の授業を受けること。比較することで、自分により合った学科が分かることもあるからだ。当日はタイムスケジュールが決められているため、どんな順番で授業を回るか、あらかじめ考えておこう。

当日はここをチェック！

- 模擬授業の内容に興味をもてた？
- 学科ごとの学びの違いは理解できた？



オープンキャンパスQ&A



Q どんな服装で行ったらいい？

→A 服装は自由だが制服が無難。歩きやすい靴で行こう！

服装には特に決まりはないが、制服で行くと高校生だと分かるので、親切にてもらいやすい。大学のキャンパスは広いので、歩きやすい靴にしよう。また、メモを取ったり、大学の資料をもらったりするので、大きめのリュックや肩から下げられるカバンがよい。

Q 事前に予約する必要がある？

→A 予約が必要な場合もあるので要注意！

大学によっては事前予約が必要なところもあります。詳しくは各学校のホームページや学校案内等を確認してください。また、特定のイベントのみ要予約という場合もあるので注意！



Q 何を持っていけばいい？

→A メモするものは忘れないで！

- 筆記用具
- メモ帳／ノート
- 大学案内・パンフレット
- 大きなカバン



オープンキャンパスの前に大学資料を確認して、重点的に見学したい場所、聞きたいことを考えておこう。

Q ひとつの大学でも、いろいろなキャンパスでオープンキャンパスがあるけど、どこも同じなの？

→A 学部ごとに違う。興味のある学部があるキャンパスを見にいこう！

複数キャンパスがある大学では、自分が興味のある学部がどのキャンパスなのかを大学のホームページなどで調べて、そのキャンパスを見に行こう。

Q 受験すると決めていない大学でも行っていいの？

→A もちろんOK！できれば複数の大学を見にいこう！

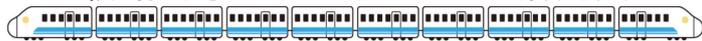
もちろん大丈夫。いろいろな大学を見て比較することで、より自分の志望もはっきりしてくるので、時間が許せば複数参加することをおすすめする。

~~~~~  
さて、ここからは3年生の皆さんへ。  
~~~~~



高3の夏だからこそ！

戦略的オープンキャンパス活用法



「勉強が忙しくてオープンキャンパスに行くヒマなんてない！」。その気持ちは分かるけれど、高3だからこそ参加した方がいい理由がある。入試対策法を教えてください、面接講座を開講したりと、受験生向けのプログラムを実施している大学がたくさんあるからだ。ここでは、受験生らしくオープンキャンパスを活用するための、3つの戦略を見てみよう。

過去問や入試対策講座も！ 受験対策情報をGETしよう

受験生向けのプログラムとして大学によっては、解説付きの過去問の配布や、出題傾向の解説講座が開催されることがある。どちらの解説も大学公式のものだから、頼れること間違いなし。また、現役の大学生が受験勉強の質問に答える相談コーナーを設けている場合もある。志望校に合格した先輩に、オススメの教材や、高校時代の勉強法を聞けるチャンス！



入試情報を手に入れられるプログラムの例

- 過去問（解説付き）の配布
- 入試対策講座
- 面接対策講座
- 現役大学生への質問コーナー

推薦・AO入試を受けるなら、志望理由書と面接の材料を仕入れよう

推薦・AO入試では志望理由、つまり「なぜその大学に行きたいのか」が深く問われる。研究・実験施設を見学したり、大学生から話を聞いたりして、志望理由の補足に役立つ具体的な内容を手に入れられると、志望理由書や面接の説得力が増す。また、AO入試では出願条件に「オープンキャンパスへの参加」が挙げられていることもある。推薦・AO入試の利用を考えているのなら、行かない手はない！

志望理由書に書く文章の変化

Before：海洋学に関する施設が充実している貴校を志望します。さまざまな実習で実践的に学ぶことができる貴学で、海洋学について学びたいです。



After：オープンキャンパスを通じ、貴校には3隻の実習船があり、乗船漁実習などの実践的な学びを経験できると知りました。このように、海洋学に関する施設・授業が充実している貴校を志望します。説得力UP！

スムーズに試験を受けられるよう、当日のシミュレーションをしておこう

せっかく時間を割いてキャンパスに行くのだから、入試当日のシミュレーション（下見）も済ませてしまおう。大学までの交通ルートや所要時間、試験会場になりそうな学部の校舎の場所などをチェック。気になるポイントのリストを作っておいて、オープンキャンパス当日に一つずつ確認していくといいだろう。



【シミュレーションのポイント例】

大学までの行き方、所要時間

…かかる時間を計算して、入試当日のタイムスケジュールをつくろう

※ただし、試験当日と曜日や時間帯が異なる場合は、改めて確認を！

キャンパスの広さや校舎の位置

…広いキャンパスなら、正門から校舎までどれくらい歩くか確認しよう

キャンパス近辺のコンビニエンスストアの有無

…何にでも役立つコンビニエンスストアがあると、試験当日に安心できる

※試験当日、学内のコンビニエンスストアは営業していないことがあるのでキャンパス周辺の店舗を確認しよう！

忙しい受験生でも、オープンキャンパスに参加する意味は十分ある。気分転換になるし、モチベーションだってグッと上がるはず。どの大学に足を運び、何を見学してくるか、パンフレットを見てさっそく戦略を練ろう！